

会長からのご挨拶

2003 年も終りに近づき、各国は様々な祝祭シーズンを迎えています。西太平洋地域薬学フォーラム会長として西太平洋地域の薬剤師の皆様にご挨拶申し上げますとともに、2004 年も良い年であるようお祈りします。

本年は当フォーラムが本格的に活動を展開した最初の年であり、非常に大きな成功を収めた年でした。このことは、当フォーラムのウェブサイトやニューズレターから明らかです。

国際社会では共同活動が必要とされており、昨年は西太平洋地域諸国の薬局実務に関する理解を深めることに貢献してきたと思います。

かつて薬局実務の概念には大きなばらつきがありました。その差は、WHO や FIP といった国際団体の努力によって取り除かれています。また、各国の職能団体が交流し、理解を深めるには、西太平洋地域薬学フォーラムのような地域団体が強力に活動することが不可欠です。

設立初年度である本年を通じご支援下さった西太平洋地域の薬剤師会会長並びに役員の方々に御礼申し上げます。また、Mr Nobuo Yamamoto（副会長）を始めとする西太平洋地域薬学フォーラム執行部の、Dr Lu Lizhu、Dr Wai Keung Chui、Dr Mei-Ling Hsiao 及び Reynaldo Umali 事務局長にも御礼申し上げます。このような有能で熱心な薬剤師が集まり、ともに活動することは、私にとって大いに刺激となりました。2003 年を通じて、その支援と熱心な活動によって西太平洋地域薬学フォーラムを FIP の各地域フォーラムの中でも最も成功した団体の 1 つにして下さった執行部の皆様に感謝します。

私達が生活や仕事をしている地域の文化は様々ですが、薬学や薬剤師において区別はありません。当フォーラムを代表し、世界が、また、地域が平和を取り戻し、薬剤師の皆様が充実した 2004 年を迎えられるようお祈りし、祝祭シーズンと新年のご挨拶といたします。

JOHN WARE, OAM

WPPF 会長